

Arai News



アライを被り始めた当時
フライベーター時代の
デザインの復刻版
スペンサー40th<シルバー>



ワークス時代の
トリコロールデザインを
現代版アレンジ
スペンサー40th<レッド>

実はフレディ自身も、若くして企業から契約したいと、持ち掛けられたのはアライが初めてだったそうで、最初に着用した時の、気に入った被り心地とともに、特別な思いがあるそうです。

そのフレディから、2018年、今年にはアライを使用して40年となる特別な年なので、何か記念モデルを企画してはどうかと、提案がありました。そんなフレディの気持ちを受け入れ、アライも世界に認めてもらうた

★ ★ ★ ★

40th

1978-2018

今から40年前、アライは、世界でも認められるようなプロテクションに優れたヘルメットを作り上げようと、もがくような努力を重ねていました。そんな最中に開発されたのが、新しい帽体構造(c/c<複合基材積層>)でした。高い強度を持つグラスファイバーの間に、軽量で柔軟性のある有機繊維を挟み込むという、当時として画期的な製法でした。

このc/c構造を採用したc/cRX-7は、往時の世界一といわれたブランドのフルフェイスよりも、200グラム以上軽く、プロテクショ

めにレース活動を始めて40数年たったので、そのアニバーサリーも込めて作り上げたのが、RX-7X SPENCER 40thです。

イタリアのデザイナー、アルド・ドウルディと相談して、フレディのために作った最初のデザインをモチーフとして、フライベーター時代のカラー(シルバー・ワークス時代のヘルメットと、2色で作りました。

現在もレジエンドライダーとして、世界中で活躍するフレディも喜んで使用しています。

アライ スペンサー

ン性能も高いものでした。

このc/cRX-7を作り上げ、世界のトップレーサーに認めてもらおうと、アメリカでレース活動を始めたのも、今から40年前の事です。

その40年前の1978年、アメリカのスタッフから、まだ10代半ばだけでも、もの凄い才能を持ったレーサーを紹介されたので、ぜひアライを使用させたいと連絡がありました。それが、後に3度の世界王者に輝いたフレディ・スペンサーだったのです。

FREDDIE SPENCER

×
Arai HELMET

アニバーサリーモデル

RX-7X SPENCER 40th

●規格: SNELL/JIS ●帽体: PB-SNC2

●内装: ハイフィッティング・アジャスタブル・FCS内装

●サイズ: (54) (55-56) (57-58) (59-60) (61-62)

メーカー希望小売価格: 各¥61,000(消費税込¥65,880)

1977年発表の
スネル1975を取得した
c/cRX-7